

2024 年 4 月 10 日

富士宮市役所と大宮保育園へ カーボンニュートラル都市ガスの供給開始

年間 227 トンの CO₂ を削減

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 松本尚武）は、2024 年 4 月 1 日に締結した覚書に基づき、富士宮市役所および富士宮市立大宮保育園へカーボンニュートラル都市ガス※1の供給を開始しました。

当該 2 施設へ供給していた都市ガスをカーボンニュートラル都市ガスに切り替えることで、合計年間 227 トンの CO₂ 削減を見込んでいます。富士宮市が「富士宮市ゼロカーボン推進戦略※2」の中で 2050 年に CO₂ 排出量実質ゼロを目指している中、今回の取り組みにより富士宮市のカーボンニュートラル化を後押しします。

当社は 2024 年 3 月末までに 12 の企業・団体に対してカーボンニュートラル都市ガスの供給を行いました。自治体への供給については、今回が初の事例となります。

静岡ガスグループは今後もカーボンニュートラル社会を見据えた取り組みを推進し、持続可能な社会の実現と地域社会のさらなる発展に貢献してまいります。

※1 天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する CO₂ を、森林保全や再生可能エネルギー事業で創出されたカーボンクレジットで相殺することにより、実質的に CO₂ が発生しないものとみなされる都市ガスのこと。

※2 富士宮市では、2050 年の脱炭素社会の実現に向けて、「富士宮市ゼロカーボン推進戦略」を策定した。この戦略に基づき、当社は 2022 年 2 月 3 日、静岡県富士宮市のほか、富士宮市地域循環共生圏推進協議会に参加する 7 者と「ゼロカーボンシティ実現に向けた包括連携に関する協定」を締結した。

2022 年 2 月 3 日のプレスリリース

「ゼロカーボンシティ実現に向けた包括協定」を締結

(URL : <https://www.shizuokagas.co.jp/page.jsp?id=46799>)

以上